



春
夏

秋
冬

「就任の挨拶」

広島支部長 吉久 清春

2005年も早や半年が過ぎ、太陽が
ざらざら照る暑い夏を迎える時期になり
ました。皆様には益々ご健勝の事とお慶
び申し上げます。

今年の天候はどうでしょうか。梅雨が
無く夏到来の様子ですが、田畑をされて
いる人達に取っては水やり等で大変だと
思います。水不足も心配ですが、昨年の
様に天気が大荒れにならないかと願っ
ています。

さて、社友会も今年、一部役員の交代
時期を迎えましたのでご紹介致します。

前任者の出口支部長が7年間の長期
に亘る任期を終えられました。長い間ご
苦勞様でした。合わせて総務担当の西尾
幹事も退任されました。4年間お世話に
なり両氏共々ありがとうございます。

今回、支部役員を4年間勤めてきた
私が支部長を引き受けることになりました
私。また新任役員として総務担当には山
本善幹事、企画担当には地域担当とし
て山根幹事、行事・旅行担当として谷水
幹事、会計監査として櫻見氏が、空席と
なった副支部長には中野副支部長、会計
担当には山口(春)幹事が就任し総勢15名
体制で活動することになりました。皆様
のご支援ご協力をお願い致します。

シャープ社友会
広島支部会報
ひびき第35号

主要記事

1面
2～5面
6～10面

春夏秋冬
第12回定期総会特集
同好会活動

11面
12面

春の旅
社友短信・新入会員の紹介
サマーフェスティバル

私は退職後6年になります。私と地域
との係わり合いは、子供が小学校時代に
地域の人達と子供を通して交流があつた
程度で退職までほとんど皆無でした。退
職を機会に今までお世話になつた地域の
皆様にお返しをする積りで、地域の行事
に積極的に参加しました。

会社とは違つた所で人に接すること
で、過去のしがらみの無い自由な発想で
見ていると色々教わる事が多く、こ
んな事、そんな事も人の為になるのであ
ればやってみようと思つていました。

そこで地域のボランティア森林整備
事業を始めました。また、地域の区長補
佐(240世帯業務等を引き受ける中で
福祉の事を学び、昨年12月に地域の民
生・児童委員になり、非常に忙しい日々
を送っています。

自分を見直している時間も無い程忙
しいのですが、その事が自分を活性化し
てくれる様な気分になり、他人と交わる
事で若者のエネルギーを受け、活力が湧
き出る様な気がします。

地域では老人社会が拡大しています。
我々の社友会も同じ様な状況が順次訪れ
ます。退職された人は会社のリズムから
如何に定年後のリズムを作っていくか、
自分だけの生活だけでなく、家族と両親

への配慮、何時も家に居る自分の姿を考
えると、健康の為に何かをしなければと
思つても不思議ではありません。

同好会に入つて第2の人生を趣味で
楽しもうではありませんか。認知症(痴
呆)にならない為にも早期対応が必要で
す。福祉についても勉強しましょう。

これから如何に健康で、明るく、楽
しい生活が送れるかが大きなテーマに
なってくるような気がします。

広島支部も12年目を迎へ約200名
の大きな所帯になって来ましたが、同好会
も11に増えました。作品を作る同好会
では市民ギャラリーなどに出席して地域
との融合を図っています。

社友会では気楽に集まれる場として何
時でも、何処でも参加出来る場を提供
し、活動を提案していきたいと考えてい
ます。

年齢を重ねて困ること、友がいな
い、野外活動が出来ない、健康に不安が
残る、こんな人に一番手取り早く友達
を作るには同好会です。

会社以外では作りにくい友達も、昔
の仲間と一緒に同じテーマで話し合つて
下さい。社友会では上下関係はありません。
速慮せず活動して下さい。
また、「こんな同好会があつたら

ない」と思えば仲間数人見つけて提案し
て下さい。

広島支部は管轄する地域が中四国と広
い為、各地に居られる人々との連携がや
やもすると希薄になります。

これらを解消する為に支部地区以外を
岡山地区、山陰地区、山口地区、四国地
区、の4ブロックに分けそれぞれの地
域に委員を設定しました。支部地区以外
の皆さんとの連携を図り、情報交換を行
いたいと考えております。これにより営
業出身者の入会を促進し、孤独感を解消
しようと思つています。

役員も各年代の代表者で構成できる様
に改良を加えたいと思つています。インタ
ネットが普及している状況から、在宅
(遠方会員)で参画出来る方法も検討しま
す。

これから高齢化になって行くと何時も
“健康”が囁かれます。健康管理は個人
がするにしても新年会当日のテーマに健
康に関する題で講演会等を進めます。
又、会員交流の場として秋の一泊旅行、
新年会、総会があります。元氣なお姿で
お会い出来る事を楽しみにしております。

会員皆様の益々のご発展を祈念し、ご
指導ご鞭撻をお願い申し上げます、私の就任
の挨拶と致します。

平成17年7月吉日



支部長として最後の挨拶となる出口さん

第12回広島支部定期総会

新体制で新たな飛躍を

「広報委員会」を発足させます。

□新役員体制

- 支部長 吉久清春
- 副支部長 中野英勝
- 代表幹事 相馬 實
- 幹事 東 秀次 総務担当
- 幹事 山本善久 総務担当
- 幹事 山口春香 会計担当
- 幹事 車角裕規 広報担当
- 幹事 大久保進也 広報担当
- 幹事 佐々木和治 企画担当
- 幹事 山根行雄 企画担当
- 幹事 細井博文 企画担当
- 幹事 谷水 毅 企画担当
- 幹事 河上國男 同好会担当
- 幹事 川田正勝 同好会担当
- 幹事 榎見茂雄 同好会担当
- 会計監査 榎見茂雄

以上の15氏による体制で新年度より諸活動を推進します。

佐々木企画担当幹事は、支部主要活動のひとつである「秋の親睦旅行」の実施まで担当を継続します。

本年度よりの新規事業である「地区委員」制度の運用と支援を、山根企画担当幹事が担当します。

また、広報担当幹事は従来の支部会報「ひびき」の編集に加え、支部ホームページの公開と更新を担当します。

そのため、会報とホームページの



企画担当幹事
谷水 毅さん



企画担当幹事
山根 行雄さん



副支部長
中野 英勝さん



広島支部長
吉久 清春さん



総務担当幹事
山本 善久さん



会計監査
榎見 茂雄さん

□平成17年度事業計画
基本的には昨年度と同等の内容となります。

新規事業は、本年10月の公開を目標として支部ホームページを立ち上げる予定です。

各同好会についてもそれぞれ同好会別のホームページを構築いただく予定で、パソコン同好会を通じて「ホームページ作り」講座を行っています。「あるこう会」の活動報告にもありますように、すでに公開されているものや、近日中に公開予定の「写そう会」も準備中です。

また、「新年会」を行う「セミナー(第4回)」の企画は、本年11月頃決定しますが、我々の生活に密着した経済問題を選択します。

秋の親睦旅行は、総会後の懇親会でご意見を伺っていますが、昨年と同様に工場見学をメインに、検討を進めています。



□平成17年度会計予算
 会員数の増大に伴い予算規模も拡大しますが、加齢による慶弔費も増大します。予算執行上、節減は不可避でその他の項目で、極力抑制を図ります

□支部規約の改定
 支部規約は会則・運営細則・役員規定・特別弔慰餞別費支出規定・同好会援助金規定の5項で構成されています。今回、支部会則を除く他の規定で改訂を行いました。
 支部規約【第9版】でご確認ください。

ご苦労様でした



前支部長
 出口昌孝さん



前総務担当幹事
 西尾 弘さん

□本年度「喜寿」及び「古希」を迎えられる方々

喜寿 藤井 次郎さん (12月)

古希 若林 繁次さん (4月)

前田 徳光さん (7月)

橋本 千秋さん (10月)
 川野 勇さん (11月)
 佐々木和治さん (2月)
 小倉 幹雄さん (2月)

□昨年度亡くなられた
 会員の方々。
 曾根五郎さん
 有場正夫さん
 吉岡秀卓さん
 西海孝雄さん
 大和将雄さん
 多田道弘さん

□ご祝辞を頂いた樋口総務部長



総務部の千田副参事 (左) も出席いただきました

紅葉会
 平成17年度役員構成

代表委員 徳永 照子さん 総務担当
 委員 山多 和子さん 総務担当
 委員 北垣内千代子さん
 委員 窪田 宮子さん 企画担当
 委員 平 洋子さん 会計担当
 会計監査 片山 佳子さん



第11回定期総会にご出席の皆さん

総会・懇親会アルバム



山神富士郎さん



白川伸男さん



小野 駿さん



片岡健二さん



山田 順さん



南本幸夫さん



安元正明さん



真弓 毅さん



清水敏治さん



塚村憲亮さん

久しぶりにお会いした方々
ご紹介



檜原繁彦さん

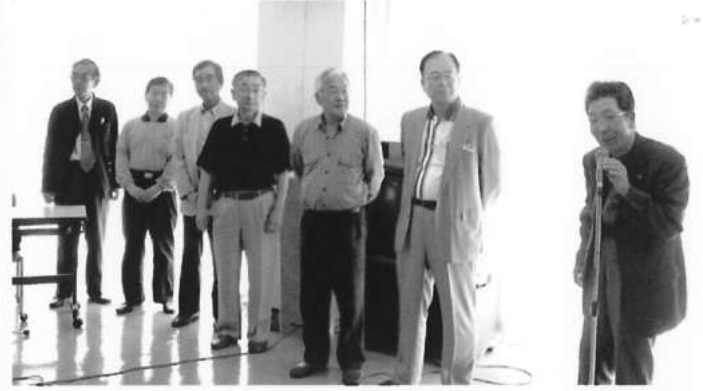


江川朝昭さん

昨年度に
古希を迎えた方々



大林國彦さん



ゴルフ

山口(春)さん 連覇達成

ハンディ算出方式調整を考慮

第79回コンペは、今期開幕第一戦、雨予報を裏切る晴天となり、公式戦会場としては初めてのコースあり、且つ、桜花満開の会場で心地よいプレイが出来ました。今年より新ハンディ方式を採用、先ず「昨年の年間平均グロスの8掛け」でスタート、その後、各選手の実力グロスを都度平均化し、20%負荷に挑戦することにてベル合わせ後のスタートでもあります。

結果はアンダープレイが9名、18ストロークの中に27名がひしめく接戦で1ス

トローク重要さを今更感じたことでしよう。

第80回コンペは晴天の五月、ゴルフ日和になりました。

今回は記念コンペとして、賞品も従来の賞金に加え1位から10・15・20・25位、そして更に全員に記念賞品として記念ボールと、今流行のキャップメーカーを1セットのほか、クラブよりの3品は飛び賞として13位、30位、当日賞23位に追加の豪華版のコンペとなりました。

第81回コンペは、気にした台風4号の影響で雨予報でしたが、当日は薄曇りながら晴天のゴルフコンディションでした。ゴルフ会場も「開場4周年記念」として、景品総額5万円相当の提供があり、そのほか特典記念賞品の追加もありました。

その所為か、9アンダーの連覇優勝を筆頭にアンダーパーが10名、ブービーメーカーを除き1ストロークを競う激戦でした。なぜこんな戦いができるのかと驚くばかりです。

一段と熱のこもった結果は、-6を筆頭にアンダーパーが2名でしたが、新ハンディ方式による改正のためか接戦、混戦の様相でした。優勝の弁には、前回のアクシデントによる成績不振によるものとの説明もありましたが、その胸のうちは解りません。

新ハンディ方式での盲点となる、アクシデントプレイによるグロススコアーの扱いについて、予想はしていたものの今後初期のハンディ目的に沿って調整をすることにします。お楽しみに・・・

これで前半3戦が終わり、7月は飛ばしの正確さが要求される朝日ゴルフクラブでおこないます。

8月は、広島カントリー八本松コースで行いますが、PGAツアー会場ともなる名門コースで、プロ気分を味わえることでしょう。

10月には恒例のツアーコンペ(36ホールストロークプレイ)も予定、今から希望会場を考えておいて下さい。

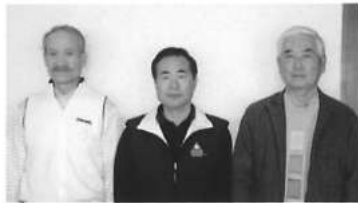
平成17年度第1戦～第3戦の成績

(NETスコア)

第79回コンペ(18H) (4/13志和C/C)			第80回コンペ(18H) (5/23安芸C/C)			第81回コンペ(18H) (6/14ミサワ瀬戸内GR)		
順位	参加者	par	順位	参加者	par	順位	参加者	par
1	猪飼	-7	1	山口(春)	-6	1	山口(春)	-9
2	今村	-6	2	長谷川	-1	2	櫻見	-9
3	出口	-5	3	杉山	0	3	高見	-4
4	明石	-5	4	山口(剛)	+1	4	山本(善)	-4
5	山内	-4	5	山内	+2	5	山本(博)	-4
6	稲場	-3	6	嵐	+2	6	勝山	-4
7	嵐	-2	7	広瀬	+2	7	新宅	-3
8	山口(剛)	-1	8	明石	+2	8	森本	-3
9	松本(邦)	-1	9	奥村	+2	9	鈴木	-2
10	小谷	0	10	鈴木	+3	10	松本(邦)	-1
11	西尾	0	11	松本(邦)	+3	11	山内	+1
12	伊藤	+1	12	相馬	+3	12	嵐	+1
13	鈴木	+2	13	松本(全)	+3	13	小谷	+1
14	高見	+2	14	佐々木	+3	14	猪飼	+1
15	山本(善)	+2	15	高見	+5	15	山田(晃)	+1
16	新宅	+2	16	車角	+5	16	井上	+1
17	広瀬	+4	17	堀	+5	17	伊藤	+2
18	丸山	+4	18	堂本	+6	18	御船	+2
19	牛田	+4	19	伊藤	+7	19	徳永(文)	+2
20	相馬	+4	20	原田	+7	20	山口(剛)	+3
21	清田	+4	21	出口	+8	21	西尾	+3
22	堂本	+4	22	山本(善)	+9	22	原田	+3
23	森本	+5	23	御船	+9	23	相馬	+4
24	山田(晃)	+5	24	櫻見	+9	24	津郷	+4
25	車角	+6	25	山田(晃)	+9	25	吉久	+4
26	湯浅	+6	26	湯浅	+10	26	湯浅	+4
27	堀	+7	27	河上	+10	27	堀	+7
28	御船	+7	28	清田	+11	28	松本(全)	+7
29	松本(全)	+7	29	勝山	+14	29	明石	+10
30	川野	+7	30	津郷	+14	30	稲場	+10
31	佐々木	+7	31	徳永(文)	+15	31	車角	+10
32	津郷	+7	32	西尾	+15	32	今村	+12
33	奥村	+13	33	吉久	+15	33	佐々木	+12
34	櫻見	+14	34	川野	+16	34	出口	+15
35	山口(春)	+18	35	山本(博)	+22			
36	原田	+18						
	CUT	IN		CUT	IN		CUT	IN
	鈴木	嵐		徳永(文)	車角		猪飼	徳永(文)
NEP	小谷	松本(全)	NEP	高見	佐々木	NEP	高見	湯浅
	山本(善)	丸山		明石	広瀬		山内	山田(晃)
	小谷	山内		河上	ドー		松本(全)	西尾



写真右上 第79回コンペの入賞者



写真右下 第80回記念コンペの入賞者



写真上 第81回コンペの入賞者

ダンススポーツ

キューバンルンバ
始めました

四月から今ルンバの主流となっている「キューバンルンバ」を始めました。ルンバはリズムが軽快で、踊る楽しさが一段と増します。曲を聴いているだけで自然と身体が乗ってきて、踊りたくなってきました。タンゴやワルツなどのモダン種目に比べて、ラテン種目は乗りが良く、気分が晴れて楽しくなります。皆さんも一度チャレンジしてみてもは如何ですか。

さて、社交ダンスは「男性はかっこよく、女性は優雅に美しく」踊らなければ

ゴルフ再開の記

湯浅 勝成さん

小生は10年位前に肩を痛めて(多分、五十肩?)ゴルフが出来なくなり、5年、6年と経過するうちに、誘いを断り続けた事もあって、誰からも全く誘いがなくなりました。

そうするうちに、自身もゴルフがしたいと云う気持ちも全く無くなり、もう二度とゴルフはしないであろうと決めつけ、アイアンを除き、その他(バック、シューズ、ウツド等)は全て処分した。

ところがである、これといった趣味の無い小生が、定年退職後をダラダラと送っていた時に、ゴルフ再開のきっかけが訪れたのである。

それは、去年11月、宇部で行われた大学の同期会に参加して、皆何かしらの良

なりません。従って、従来活動してきたワルツ、タンゴについては毎回復習を兼ねて皆で踊っています。今は姿勢、組み方、顔の向き等、美しく、かっこ良く踊る為に、指導者の指導の下に努力を重ねています。

もちろん、踊り出だしや、曲のリズムに乗る事もそれ以前に重要項目です。とりあえず皆で頑張っています。

今年も十二月にはダンスパーティーを予定しております。今からの入会でも、楽しく踊れるように、やさしく指導してもらいます。少しでも興味をもたれた方は恥ずかしがらずにチャレンジしてみたい。

追信

テレビ・映画で「日本版シャルウィダンス」をやっています。一度観て見てください。

い趣味を持って、セカンドライフを送っているなど思った。が、自分はそれに引き換えどうか?と自問自答したら否、さにあらずが結論であった。



そこで、日頃から運動不足が気になっていた事もあって、体力維持と趣味を兼ね備えたゴルフの再開を決意した次第である。

下手なゴルフではありませんが練習に励み、社交会コンペでの優勝と皆勤を目指し頑張りますので、宜しくお願いいたします。でもゴルフで難しいですね!!

囲碁・将棋

「リーダー」は弱い? 述懐は本音?



当同好会の世話人は、囲碁に自信がある訳ではありませんが、将棋については何とか駒の動き方が分る程度です。とても対局ができる腕ではありません。例会の時はいつも囲碁をやっているか、冷やかに半分は将棋の対局の成り行きを覗いています。

五月の例会では事もあろうに、徳永さんから将棋の挑戦を受け退くわけにもいかず「よっしゃ、やろうか!」という事にはなつたのですが、やっぱり動き方が分るだけでは勝負にはなりません!

私は相手に只の一回も王手を掛ける事無くダウン! やっぱ俺は弱いのだ! と思い知った次第。

その後、徳永さんは自信を持って細井さんに挑戦..... その内に徳永さんの表情が難しくなり、更にはふてくされた様子。徳さんどうやったん! と聞いたらアカンワ! という事でした。

ところで遂先日、奈良時代の同僚(小嶋徹さん)から手紙を受取ったのですが、この人の囲碁への執念には頭が下がりました。

手紙に同封されていた奈良県囲碁協会、五月会報によると、この小嶋さんの記録に残っている昨年度の対局数は何と四、三三九局で多分記録が残っている人では「全国一」だろうとの事。

それにしてもよくも是だけ出来たものだと感心した次第です。因みに私からはゴルフでもして少しは身体を動かしてくださいよ! と返事をした次第。



釣 り

一年振りに『青物』の引きを楽しむ
昼食・お土産付きで8Hの釣り

6月12日(日) 中潮
今期になって2回目の釣行です。対象魚は青物のアジ、サバ、です。

5月27日にメバル狙いで今期初の釣行をしましたが、残念ながら釣れませんでした、
今年のメバルは本当に不漁でした。本誌でも紹介しましたが、黒から赤になった年です。

6月からはアジ、サバ、のシーズンです。昨年は豊漁でしたので今年も楽しめると甘い気持ちで行ったのですが、結果はお土産の方が多かったです。

しかし、一年振りに青物の引きを楽しみました。やはり釣りは青物だと思いません。

今年、黒潮が日本になかなか近づくない為に、青物が遅れているそうです。高知ではカツオが釣れないとか。自然は難しいですね。

後日、船頭さんにお聞きすると、アジが12匹、サバが5匹、一人当たり釣れたそうです。間違い無く季節は青物の釣れる時期になってきました。楽しみがまた増えました。

11月までは、月2回の釣行を予定しています。7月は11日と27日の計画です。社友会の集まりでは紹介をしています。が、気軽に舟釣りが出来る同好会ですから、是非一度参加して見てください。今一度案内します。

出発は朝3時に3工場を出ます。(冬は4時発)、鹿島の小平さんです。港を5時発で午後の1時まで釣ります。

昼食は舟で炊いてくれます。魚の炊きこみご飯です、用意する物は、舟竿、クーラー、自分の飲み物、仕掛け(対象魚で異なります)料金は舟代が7千円、交通費が千円です(青物は撒餌代が必要です)。

参加人員によつて多少違いますが、計7~8千円です。しかもお土産付きです。釣った魚よりお土産の方が多いい時もありますよ。ぜひ行きませんか。

ボーリング

ハイレベルの喜田さんを制し
宮崎さん堂々の優勝

4月23日(土)第26回大会は26名(社友会15名、紅葉会7名、会員夫人4名)の参加者で益々盛り上がる大会競技となった。

成績は何と紅葉会の宮崎和美さんが、ハイレベルの喜田さんに5ピン差逆転優勝された。

第1ゲームの成績、喜田さん260点、宮崎さん230点この時点で喜田さんの優勝を参加メンバーが認める状況だった。いよいよ第2ゲームスタートし、成績は宮崎さん217点、喜田さん182点、今回の宮崎さんのガンバリに喜田さんガツクリ・脱帽です。
合計宮崎さん447点、喜田さん442点、宮崎さ



んおめでとう。
今大会400点出された選手2人他、東郷さん、宅間さん、川田さん、吉久さん、

勝山さん大島さん、出口さん、計9人となりレベルアップの中、盛り上がるの競技だった。

順位		参加選手名	HDCP	1ゲーム	2ゲーム	TOTAL
優勝	H-G賞	宮崎 和美	(78)	230	217	447
準優勝	H-G賞	喜田 栄輝	(0)	260	182	442
3位		東郷 靖彦	(41)	203	212	415
4位		宅間美知子	(74)	212	199	411
5位	飛び賞	川田美美子	(60)	194	214	408
6位		吉久 清春	(67)	216	192	408
7位	ラッキー賞	勝山 敏治	(25)	198	204	402
8位		大島ゆり子	(60)	204	197	401
9位		出口 昌幸	(53)	189	209	398
10位	飛び賞	牛田 峰子	(50)	182	209	391
11位		小西 順三	(33)	191	195	386
12位		西尾 弘	(62)	184	202	386
13位		喜田 涼子	(70)	181	202	383
14位		出口紀代子	(74)	207	176	383
15位	飛び賞	森本 康夫	(62)	177	200	377
16位		藤川 智之	(47)	173	195	368
17位	ラッキー賞	小幡 友幸	(75)	175	193	368
18位		吉岡 秩代	(77)	200	166	366
19位		三宅 艶子	(92)	188	177	365
20位	飛び賞	細井 博文	(22)	159	201	360
21位		相馬 寛	(57)	202	158	360
22位		坂田 広海	(13)	178	177	355
23位		正岡多美恵	(78)	171	182	353
24位		永井 道子	(83)	175	170	345
25位	ブービー賞	牛田 晴雄	(37)	147	192	339
26位		荒木 康弘	(46)	131	173	304



生簀からあげて、参加者均等の配分準備をしています。

写そう会

マイペースでの技量向上を



4月の例会では古都尾道を舞台に撮影会を開催し、満開の桜を満喫しました。お蔭で撮影会当日は、絶好の撮影日和に恵まれ、ほぼ満開となった桜を主役に、古寺や尾道水道等を背景に、足に自信のある人、無い人も尾道ならではの急な坂道と石段を上り下りしながら、気に入った被写体をカメラに収めて回りまわりました。

5月の作品講評会では、4月の撮影場所となった尾道の桜を中心に、個別に撮影した力作を持ち寄り自由闊達な意見交換を行う中で、「桜」撮影の難しさと華やかさを実感しました。こうした春の撮影作品を中心に、年初に開催された社友会賀詞交換会に続いて、定期総会の場を利用して「写そう会」第二回作品展を開催しました。

総会出席会員の方々から、前回に比べて総体的に作品レベルが向上したとの嬉しいコメントも戴き、中には気に入った作品のプリント希望も出るなど、大変好評を博しました。

又、6月の勉強会では会員アドバイザー今井さんによる、写真撮影の基本知識を始め、良い写真を撮るための構図取り、花火撮影のテクニック等を中心とし

た勉強会を開催し、会員の個々の写真技量向上に役立てました。

続いて東広島志和掘、竹原仁賀のホタル撮影にもチャレンジしましたが、肉眼では見ることの出来ない現象や、長時間露出ならではの表現方法等、改めてホタル撮影の難しさを体験しました。

7、8月には、日本の夏の風物詩「花火」をテーマとした夏季撮影会を計画しています。

写真同好会は作品の出来栄を他人と競うのではなく、皆で写真を楽しみながら会員の一人一人がマイペースで、自らの写真技量を着実に向上させて行く事を会のモットーとしていますので、これから写真を始めようかと思われている方も、是非ご入会戴き共に写真を楽しみましょう。

現在、会員も24名に増加し、第1火曜日を月例活動日として日々、技術と感性を磨いています。(谷水)



あるこう会

楽しい企画がいっぱい！合同企画で参加者倍増！

平成あそび隊

本年4月より、平成あそび隊は正式に同好会として発足、あるこう会と合同で企画し、年間活動計画表を作成会員に配布した。ウォーキングを兼ねて、県内で開催されている季節のイベントに参加、現地までドライブをして、和気藹々と活動しています。

活動の様子は「あるこう会ニュース」として、ホームページに記載しています。参加出来なかった会員は、ホームページを見て楽しんで頂いています。皆さんも是非ご覧ください。

最新のホームページアドレスです。

<http://www.geocities.jp/arukou1212.jp/>

◆最近の主な活動内容

- 4月 平成あそび隊とあるこう会の行事に、シャープスポーツセンターも合流して、愛媛県の大三島を散策、盛港から大山祇神社までウォーキングをした。参加人員15名
- 5月 御調ダム一周のウォーキングをしてから、やはた自然公園の散策と御調八幡宮を参拝。午後から世羅町のふじ園を散策した。参加人員21名
- 6月 北広島町道の駅「舞いロード千代田」から壬生の花田植え会場までウォーキングした。花田植えは昔からの伝統行事で、国の重要無形民俗文化財です。花田植え会場は黒山の人、人で大賑わいでした。参加人員18名

◆今後の計画

あるこう会と平成あそび隊の活動キーワードは、ウォーキングを兼ねた、季節の花木めぐり、県内の神社・仏閣、

重要文化財等、更に、歴史、ミュージアム、最新技術の工場見学等も企画の中に入れ、活動に「力」を注ぎたいと考えています。

社友会の、仲間達は、平成あそび隊・あるこう会の行事には、是非とも参加をお願いします。



絵手紙

「暮らし」がテーマ
楽しく表現

今期になってまだ一度しか活動をして
いません。6月から本格活動開始です。
活動日の調整等がありまして、今期より
月一度(第4土曜日)になりました。
一年間活動をして来まして、絵手紙と
はどんな物かなんとなく解ったような気
がしますが皆さんどうですか。
あまり難しく考えずに今期も楽しみま
しょう、
今期(6月〜3月)のテーマを紹介し
ます
6月25日
花便り…自分の好きな花を描く
7月23日
暑中見舞…夏の風物詩(うちわ、風鈴
扇子等)
8月27日
印つくり…ゴム印をつくります
9月24日
テーマは〇です…風船、レモン、皿、
眼鏡等
10月22日
テーマは身に付ける物…スカーフ、時
計、ベルト等
11月26日
人物…モデルは貴方です
12月24日
年賀状…正月用品、羽子板に描く
1月28日
作品展に向けての準備等
2月25日 同上
3月25日
風景画…ぶっつけ本番で描く

グラウンド
ゴルフ

広兼さんが連続優勝

今期の予定表です、気軽に参加してく
ださい。
絵手紙五つの心得
ヘタでいい、ヘタがいい

実物をよく見て描く
下描きなしの一発勝負
描いたら出しましょう
暮らしの美を見直そう

一週前の練習ラウンドでは、松岡さん
が絶好調で『止まり』二回を始めとし、
ショット毎にピンにからみ、この感覚が来
週まで持続できれば、松岡さんの優勝や
なあと話しながら練習を終えた。
いよいよ本番、梅雨入り直前(と言っ
ても本日は一日の雨で、すぐ中休みとなりま
したが)の六月十日天氣に恵まれて汗を流
しました。

コンディションは文句ナシ、誰か『止ま
り』を出すのではと期待していましたが、
なかなか出ず、その為スコアも混戦を極
め、結局バーディを四回出された広兼さん
が、前回に続き連続の優勝を勝ち取られま
した。

一打差に金子・中野・山口さんが並び、
三人のプレーオフで準優勝以下を決するこ
とになりました。

①ホール目は全員パープレイで、②ホー
ル目に金子さんがバーディを出し準優勝確
定、③ホール目に中野さんが『止まり』を
出して決着。

ここで出るんやったらもつと早く出てく
れんかい、と中野さんのぼやきを聞きなが
ら、その日のプレーを終了しました。
当日の上位入賞者は左記の通り

- 優勝 広兼 惟央さん
- 二位 金子 占領さん
- 三位 中野 英勝さん



四位 山口 春香さん

記 河上



新体制後初の6月度役員会から

1. 定例の役員会開催を従来の第3金曜日から
第4金曜日に変更
2. 現在設定の「日直当番表」は、そのまま適用
し本年9月以降の「日直当番表」から、第4
金曜日に役員を充当する。
3. 新「緊急連絡体制」への移行を確認。支部会
員の訃報や、緊急重要連絡事項が発生した場
合に適用する。
4. 役員がそれぞれ担当する「業務内容」を見直

し、マニュアルを改訂する。





春の旅

「あやめ」見物
温泉入浴
芝居と歌謡ショウ
飲み物つき会席料理

梅雨だというのに、快晴の一日でした。例年「桜」を訪ねる日帰り旅行でしたが、今年はずいぶん「あやめ」になりました。この春、合併で府中市になった上町が、「町花」として育ててきた花です。およそ10万本という、色とりどりの「あやめ」がむかえてくれました。

□お土産に数人の方が、あやめの苗を買っていました。苗の束には1本だけ、「開花」サンプルらしい蕾が付いていました。果たして、来年は？楽しみです。

□食事が終わってから、観劇へと大広間に向かいました。手足を伸ばせる場所で、肘枕での舞台見物は、至福のひとつでした。

□温泉は、なかなかいい湯でした。「矢野温泉」は、国民保養温泉地に指定されており、訪ねた「あやめ荘」以外にも、ホテル・旅館が数軒あります。

□町が施設する「四季の里」で、訪



ねた前日まで「あやめ祭り」が行われていました。ところが、今年が開花が遅れ、祭りが終わってからの、あやめ本番となったようです。

□帰路のバスは、なぜか往路より短い時間で帰ってきました。勝手知った道路を逸れて、進行方向が分からなくなりました。途中下車組を降ろすための寄り道でしたが、狭いところでの方向転換に、いささか動転しました。

□今回の旅は、時間の制約や先を急ぐ督促もなく、ゆったりとした旅で温泉に二度以上浸かったツワモノもいたそうです。

バスが発車して間もなく、後部のサロン席で始まりました。席に着くメンバーは入れ替わり立ち代わり、目的地到着までに燃料切れになったとか・・・

歌謡ショウを見物。二十歳になったばかりと自己紹介した座長が、席に回ってきた。なにやら、そわそわ浮き足立ってきた。その後の展開は書かない。

配膳された食事。まア、こんなものでしょう、と大方の評価でした。しかし、ほとんどの参加者がアルコール系飲料を召しました。



